

足利ホールディングスと常陽銀行の
経営統合に関する申し入れ

栃木県中小企業団体中央会
一般社団法人栃木県商工会議所連合会
栃木県商工会連合会
公益社団法人栃木県経済同友会
一般社団法人栃木県経営者協会

足利ホールディングスと常陽銀行の経営統合に関する申し入れ

平素より県内企業の経営安定に対し、特段の御尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

足利銀行は、本県で生まれた歴史ある金融機関として、これまで地元企業に対し資金の安定的な供給に努め、本県経済の発展に多大な貢献をされました。

平成15年に経営破綻し、一時国有化されたものの、自らの企業努力とともに、県民や県内企業からの多大なる支援により再建し、現在も地元栃木県の経済発展のために地域に根差した中核的金融機関として大きな役割を果たしています。

人口減少など地域経済が縮小傾向にある中で、地方銀行の再編は、経済圏の拡大に呼応した時代の流れであり、これにより経営基盤が強化されることは重要なことでもあります。

地域経済の活性化には、地域の中小企業が元気であることはもとより、企業活動を強力にバックアップする体制が不可欠であります。

貴社におかれましては、この度の常陽銀行との経営統合において、これまでの経緯を踏まえつつ、次の各項目につきまして特段の御高配を頂きたく申し入れするものであります。

記

1 地元企業に対する支援について

経営統合後も、地域経済界との関わりを密接に保ち、地域の個別的な事情を斟酌し、地元企業の経営面・資金面等に係る支援について、より一層積極的に取り組まれない。

特に、統合による業務効率化の基に、経営基盤の脆弱な小規模事業者が切り捨てられることのないよう、特段の配慮をお願いしたい。

2 本社機能及び所在について

統合後の本社機能や所在については、中小企業金融の円滑化や地域経済活性化への貢献など、地域の中核的金融機関としての役割が着実に果たされるよう十分配慮をお願いしたい。

以上